

ジュニア科学クラブ 10



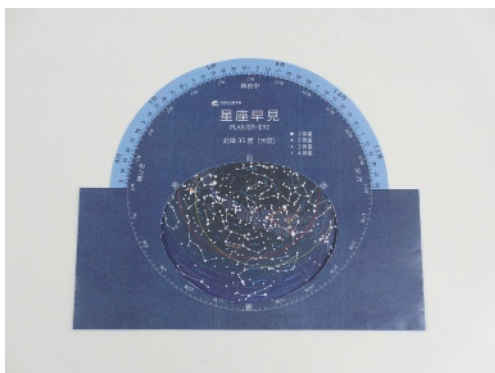
せいざはやみばん 星座早見盤を作ろう

星座早見盤とは？

夜空に見えるあの星は何か、と思ったことはありませんか。毎月の「うちゅう」には、星空ガイドのページがあります。このページには、星図という、その月にどんな星が見えるかをえがいた図がのっています。

でもこの星図は、その月の決まった時刻の星空になっています。星は時間がたつと、だ

んだんと動いていきます。だから、ちがう時刻やちがう季節の星図は役に立ちません。そこで、いつでも星空を知ることができるようにした道具が、星座早見盤です。星座早見盤を使えば、好きな季節の好きな時刻の星空を知ることができます。今月のジュニア科学クラブでは、オリジナルの星座早見盤を作ってみましょう。



星座早見盤

星座早見盤の使い方

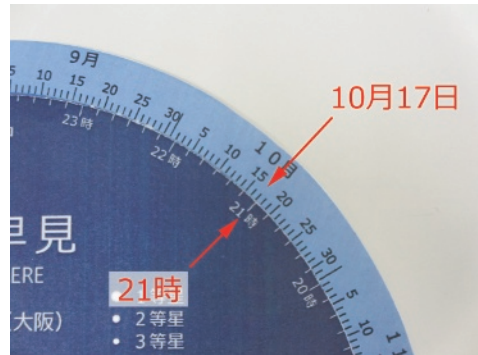
星座早見盤は、外側がケースになっていて、内側には円盤が入っています。ケースには少しゆがんだ丸い穴あなが空いています。中の円盤を回すと、丸い穴に現れる星空が変化します。

円盤には日付が、ケースには時刻の目盛りめもが書いてあります。知りた

ここから2ページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。

い日付を外側にある目盛りからさがし、内側に書いてある目盛りの知りたい時刻に合わせます。すると、その時丸い穴の中に現れた星が、実際に見える星になります。

穴の近くには、東西南北の方角が書いてあります。そして穴の中心は、頭の真上にあたります。



10月17日21時の星空を知りたい場合

星座早見盤を使うときは、見たい方角に合わせて早見盤の向きを変えて持ちます。例えば、南の空を見る時には、星座早見盤の「南」と書いてある文字が下になるように持ちます。逆に、北の空を見る時には、星座早見盤の「北」と書いてある文字が下になるように、星座早見盤を上下逆さまになるようにして持ちます。

星座早見盤を使って、いろんな星を見つけてみましょう。

えごし わたる(科学館学芸員)

■10月のクラブ(Zoom教室)■

10月17日(日) 10:00 ~ 11:00ごろ

9月、10月、12月のジュニア科学クラブは、「Zoom」を使って行います。オンライン上で、学芸員とジュニア科学クラブのみなさんが顔を合わせて、話を聞いたり、工作や実験を楽しみましょう！

◆用意するもの: のり、はさみ、科学館から届いた材料(10月12日~15日頃におうちに届きます)

※Zoomが利用できる環境が必要です(通信料が多くなりますので、Wi-Fi環境でない方はご注意ください)。

※科学館での活動はありません。オンラインのみでの実施です。

※クラブ当日やZoomの接続など、詳しくは『ジュニア科学クラブ会員専用ページ』(会員手帳最後のページ参照)をご覧ください。

※変更等がある場合があります。最新の情報をご確認ください。